

第6回 市長フォーラム

第二期地方分権改革を展望する

～地方の自立と参画をいかに実現するか～

趣旨・目的

三位一体の改革では、基幹税による3兆円の税源移譲が実現したものの、補助金改革に見られるように未だ多くの国の関与が残されている。地方の自由度を拡大し、真の地方の自立を図るためには、より一層の地方分権改革の推進が必要である。今後始まる第二期地方分権改革では、地方がその自立に向けたビジョンを構築し、具体的な戦略のもとに提言をしていくことが求められている。

そこで、今回のフォーラムでは、第二期改革における地方の自立に向けたビジョンや戦略、具体的な方法について議論し、提言を行うこととした。

主 催 全国市長会 財団法人日本都市センター

開催日時 平成19年4月10日(火) 14:00～16:30

開催場所 全国都市会館2階 大ホール 東京都千代田区平河町2-4-2

テ ー マ 「第二期地方分権改革を展望する～地方の自立と参画をいかに実現するか～」

進 行

14:00 開 会

14:05 パネルディスカッション

- ① 第二期地方分権改革における優先課題は何か
- ② 地方の自立と参画を実現するための取り組み
 - ・ 国の義務付け・関与の見直し・補助金改革
 - ・ 二重行政の解消と国の地方支分部局の整理
 - ・ さらなる税源移譲に向けた新しい戦略
 - ・ 「地方共有税」構想の実現
 - ・ 国政への地方の参画と地方政治への住民の参画
 - ・ “平成デモクラシー”としての国民的な運動に向けて

フロアーからの意見、質疑応答等

16:30 閉 会

☆ 放映予定 本フォーラムの様様については、(財)自治体衛星通信機構の地域衛星通信ネットワークにより、4月20日13時並びに4月27日14時から放映されます。

・全国市長会 企画調整室
〒102-8635 東京都千代田区平河町2-4-2 03-3262-2312
・財団法人日本都市センター 研究室
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-1 03-5216-8771

講師紹介

パネルディスカッション 講師略歴

コーディネーター 影山 日出夫 (かげやま ひでお) NHK解説委員



1976年 NHK 入局、1982年 政治部記者、その後政治部副部長、「おはよう日本」編集責任者を経て、2000年よりNHK解説委員として「日曜討論」「時論・公論」などに出演中。

パネリスト

青山 彰久 (あおやま あきひさ)

読売新聞東京本社編集委員



1978年信濃毎日新聞社入社後、1988年より読売新聞社に勤務。1998年読売新聞社解説部主任、2001年同部次長。2007年4月から編集委員に就任。また2003年より日本自治学会理事を務める。地方自治、行財政改革、情報公開などを幅広く担当。

著書に「よくわかる情報公開制度」、共編著に「住民による介護・医療のセーフティーネット」、共編に「平成デモクラシー—地方が攻める分権改革」がある。

岡崎 誠也 (おかざき せいや)

高知市長



1975年青山学院大学経済学部卒業後、高知市役所へ入庁。企画財政部財政課長、企画財政部企画調整課長、産業振興部副部長を歴任。2003年高知市長に初当選、現在に至る。四国市長会

会長、全国市長会副会長を歴任。現在、高知県市長会会長を務める。分権時代にふさわしい「暮らしゆたかに」「暮らしいきいき」「暮らしあんしん」を3つの柱として、「こころ豊かなしあわせ都市・高知」をめざしている。

金井 利之 (かない としゆき)

東京大学大学院

法学政治学研究科教授



1989年東京大学法学部卒業後、東京大学法学部助手、その後、東京都立大学法学部助教授、東京大学大学院法学政治学研究科助教授を経て、2006年に同教授に就任。また、2006年より、中央教育審議会専門委員、

国民生活審議会臨時委員などを務める。都市行政学の視座からの自治体の問題についての幅広い知見と鋭い洞察力には定評がある。著書に『財政調整の一般理論』、論文に『国・地方間の財政関係システムとその改革の展望』などがある。

金澤 史男 (かなざわ ふみお)

横浜国立大学経済学部教授



1977年東京大学経済学部経済学科卒業、1982年東京大学経済学研究科博士課程修了。その後、静岡大学人文学部経済学科助教授、横浜国立大学経済学部助教授を経て、1995年より同教授に就任。

また、日本地方財政学会常任理事、日本財政学会常任理事、神奈川県地方税制等研究会委員等を歴任し、地方財政に幅広く関与している。共編著に『グローバル化と福祉国家財政の再編』、編著に『現代の公共事業』、『財政学』などがある。

木村 陽子 (きむら ようこ)

総務省地方財政審議会委員



1977年奈良女子大学卒業後、大阪大学大学院経済学研究科公共経済学専攻博士課程修了。その後、奈良女子大学教授、放送大学客員教授に就任。現在、総務省地方財政審議会委員を務める。財務省財政制度等審議会臨時委員、内閣府男女共同参画

会議影響調査専門調査会委員等を歴任し、国の地方行政に関与している。著書に『家族・世帯の変容と生活保障機能(社会保障研究シリーズ)』、『年金・医療保険論』、『自分を守るための年金知識』などがある。

山出 保 (やまで たもつ)

金沢市長・全国市長会会長



1954年金沢大学法文学部法学科卒業後、金沢市役所に入庁。企画調整部企画課長、財務部財政課長、財務部長を歴任し、1987年助役就任を経て、1990年金沢市長に初当選。現在5期目。また、2003年より全国市長会会

長に就任し、2005年6月に再任、現在に至る。地方の自主性、自由度を高める「真の地方分権」を確立するため、第二期地方分権改革の実現を目指す。